

インドネシアへの 「 Batamフリーゾーン」



新規分野への税制優遇などで 日系企業が多数進出 Batam島の魅力

| Batam島 | |
|------------------------------|--|
| 26の工業団地・975社の外国企業・9900社の地元企業 | |
| 光ケーブル網を備えた近代的な通信施設 | |
| 十分な信頼性の高い電力供給 | |
| 人口総数：1970年に約6000人。現在は110万人以上 | |
| 投資手続きの合理化とワンストップサービス | |
| 充実した国内・国際金融機関 | |
| 四つの貨物港と六つの旅客用フェリーターミナル | |
| 4015メートルの滑走路を備えた近代的な空港 | |
| 1600キロメートルの舗装道路と高速道路交通網 | |

シンガポールの南、数十分かかるインドネシア領リアウ諸島州 (Riau Province) のバタム島 (Batam Island) は、総面積25万平方メートル、その96%が海洋 (2万平方メートル) で、残り1%が陸地。バタム島は、島の北東部にバタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。2007年にバタム島全面に加入し、バタム島とカリマンタン島とを結ぶ自由貿易区 (EIZ) に指定され、1991年からの他島に先駆けて開発されたバタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。近年のバタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。近年のバタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。

新組織で 支援拡充

バタム島はシンガポールから約20時間の南に位置し、シンガポールから国際フェリーで1時間足らず。リアウ諸島の要となる島だ。現在、バタム島には六つの国際フェリー・ターミナルとシンガポール間に毎日6時から22時まで100便に近いフェリー便が就航している。

発電・供水能力 十分に確保

BIFZAのムスタファ・ウイシヤ長官は、「これまでバタムには34カ国から1247社の多国籍企業が投資している。インフラの整備した工業団地がある。延べ1600キロの舗装道路が整備され、四つの貨物港もある。現在の発電能力は372メガワット以上だが15年までに644メガワットにする予定。さらに六つの貯水池もあり、供水能力も十分に確保されている。」

各許認可申請は 1カ所で

バタム島フリーゾーンは、各許認可申請が「ワンストップ」で行なえ、素早いサービスを提供している。このワンストップサービスのセクターでは個人事業者の場合にはパスポートの提出は不要で、企業は登記簿さえ持てれば事務所にきて、商業ライセンスが数日以内で発行され、わざわざシヤブ、財務省、労働省、法務省、各地自治体へ行く必要はない。

優秀で 豊富な人材

バタム島最古の工業団地であるバタム工業団地 (BIP) は、インドネシアのリム・グループがシンガポールの政府と組み、開発を進めている。

15平方キロになった。70年には6000人程度の漁村だったバタム島の人口が、現在では110万人以上に増えている。バタム島にはこれまで60社以上の日系企業が進出、同島に駐在する日本人は現在300人を超えている。バタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。近年のバタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。

労働力を十分に供給できる態勢にある。100%出資の投資も可能であり、我々は大きな投資額、新規分野に対する税制優遇などの恩恵を準備している」とムスタファ長官は期待している。

バタム島フリーゾーンは、世界で10%のシェアを誇るバタム島 (大阪府西区) シンガポールに設立している。バタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。近年のバタム島フリーゾーンは、バタム島フリーゾーン (Batam Free Zone) と呼ばれる。

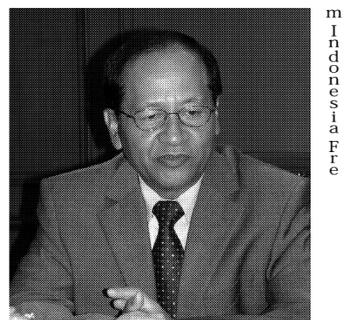
工場増設相次ぐ

トヨタ・カネセインドネシア (TKI) としてこのバタム島で原油貯蔵タンク、液化天然ガス (LNG) 極低温貯蔵タンク、液化石油ガス (LPG) 低温貯蔵タンク、球形タンクを多数製造実績を重ねており、工場増設を続けている。

バタム島西部のラトレード工業団地 (LTRADE) のローカル工場に必要なのは即時調達し、生産活動は順調に拡大 (同社とバタム島の投資環境に満足して生産活動に集中している。トヨタ・カネセでは海外の多数のエネルギー開発計画に対応するため、1978年にバタム島に進出。



ラトレード工業団地



「15年までに発電能力を644メガワットを目指す」とムスタファ長官



豊富な労働力にあふれるバタム地域

Panbil Industrial Estate

投資に関する全てのお手伝いをいたします

130ヘクタールの土地を
Batam島の戦略的な中心部に用意しています

投資への利点:

- 自由貿易地帯
- 外資100%出資可能
- 80年の土地使用権 (延長も可)
- 豊富な労働力

幅広い産業促進のための環境

- 1,200m²~5,000m²の工場操業が即可能 (購入、レンタルはお好み次第)
- 独自の設計での工場建設も可
- 工業団地の自家発電、給水も完備
- 従業員用の宿舎、リクリエーション施設も完備
- 他社に負けない競争力
- ワンストップサービスでの支援活動

連絡先:

-Agnes Budiman
Mobile: +62 81 1692521
E-mail: agnes@panbil.co.id

-Ricky R.P. Johnny
Mobile: +62 81372041888
E-mail: ricky_rpj@panbil.co.id

Batam :
PT. NUSATAMA PROPERTY PANBIL
Panbil Plaza, Jalan Ahmad Yani
Muka Kuning - Batam 29433, Indonesia
Tel. +62 778 371000, Fax. +62 778 371100
www.panbil.co.id

日本品質 made in Batam.

TOMOEのインドネシア・Batam工場製バタフライバルブ。

インドネシア国内で使用されている三重偏心弁のほとんどが輸入品。しかし、TOMOEの「TRITEC」は現地調達率40%を超え、インドネシア政府発行の「TKDN」を取得しました。

現在、インドネシア国営の電力会社や地熱発電所、オイル・ガス施設などで使用されています。

経済成長著しいインドネシアの「流れ」に、TOMOEはますます貢献します。

※国内原材料・部品の現地調達率を示す証明書。

流体制御・コストパフォーマンスの両面で優れた性能を発揮。上下水道や石油・化学、造船など、世界が求める「バタフライバルブ」をご提案します。

TOMOE

ババルブ株式会社
www.tomoevalve.com

お問い合わせ

巴バルブ株式会社 本社
〒550-0013
大阪市西区新町3-11-11
TEL (06) 6110-2101

PT. Tomoe Valve Batam
Block F 2 Latriade Industrial Park, Jl. Sei Binji Tanjung Uncang Batam 29422 Indonesia
TEL 010-62-778-395466
http://www.tomoe-batam.com